

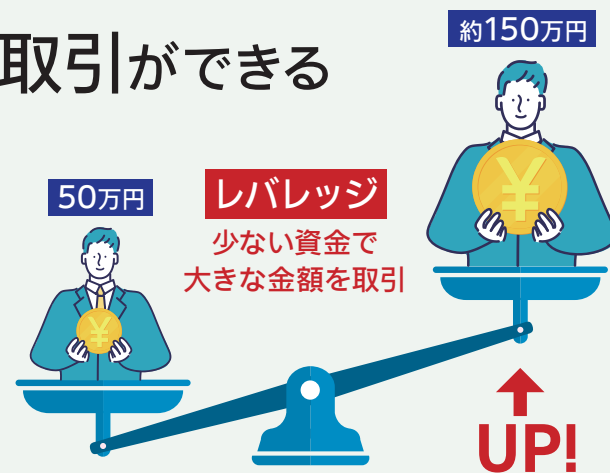


国内株式信用取引のしくみ

1 手元資金の約3倍の取引ができる

信用取引では、手元資金の約3倍の取引ができるため、少ない資金で大きな利益を狙うことができます。

資金が足りずに取引機会を逃すことも防ぐことができます。

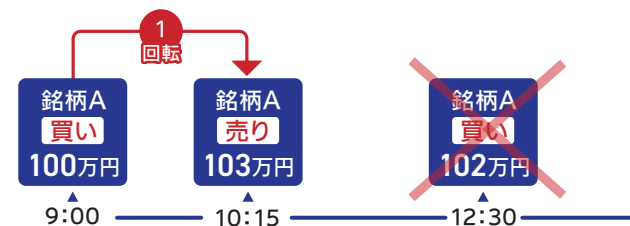


2 1日に何度も取引ができる



現物取引では1日のうちに同一資金で同じ銘柄を何度も買付けることはできません。一方、信用取引では回転売買が認められており、同一資金で同じ銘柄を何度も売買することができます。相場の動きで、いつでも取引できるので、資金を気にせず、利益を稼ぐことができます。

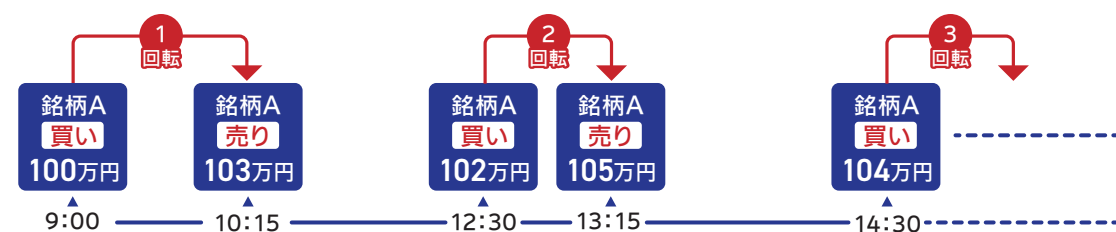
現物取引 1日に同じ銘柄を同じ資金で買うことはできない



同一資金での
売買は
1日1回のみ



信用取引 1日に同じ銘柄を何度でも回転売買できる



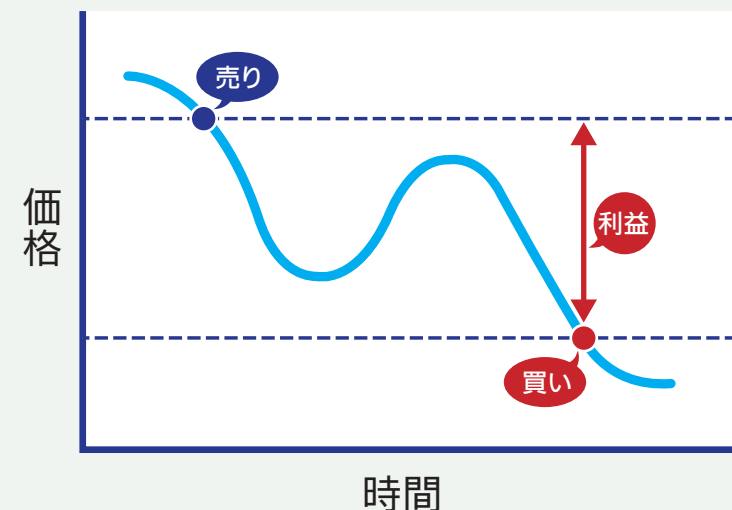
信用取引・現物取引ともに自己資金100万円でデイトレードした場合

3 「売り」から始められる

「相場が上がらず投資チャンスがなかなか来ない」というときも、信用取引なら空売りを活用することで、株価下落時でも利益を得ることができます。例えば、ある銘柄が100万円のときに「売り」で取引し、80万円まで下がったところで返済(買戻し)することで、その差額の20万円が利益になります。



売り注文ってなに!?



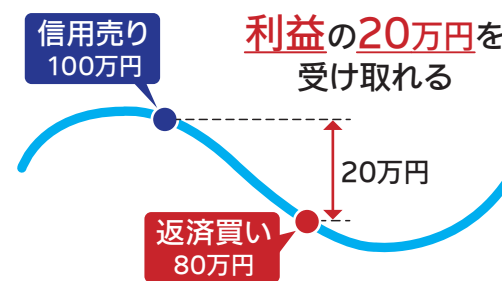
買いの場合は、新規に安く買って、高く売り返済をすると利益になりますが、売りの場合は、新規に高く売って、安く買戻し返済をすると利益になります。



100万円の株を売り注文から始めた場合

値下がりした場合

100万円 - 80万円 = 20万円



値上がりした場合

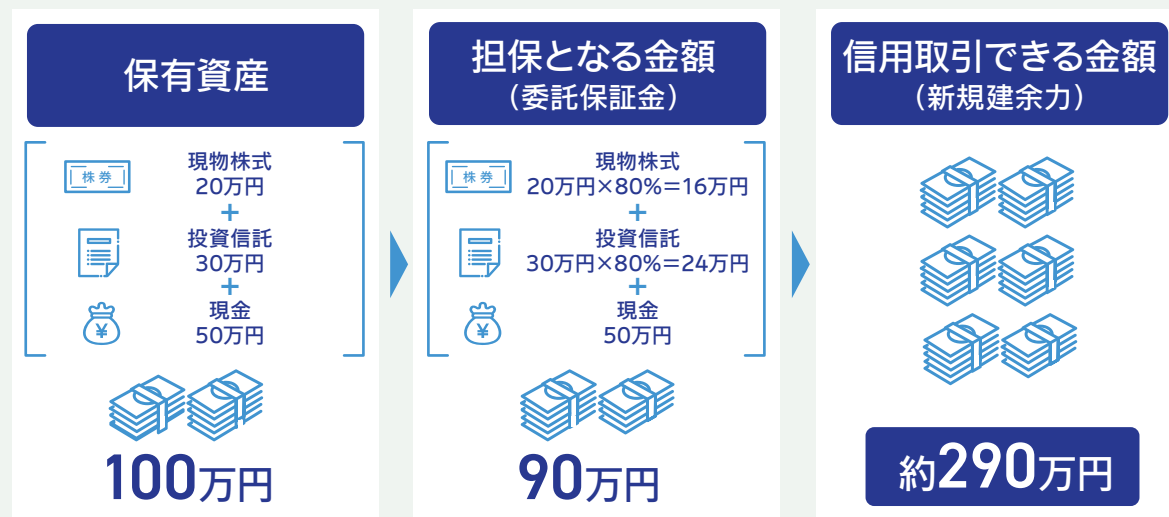
100万円 - 120万円 = -20万円



100万円で信用売りした銘柄が80万円まで下落したときに返済買いをすれば、差額の20万円が利益となります。反対に、100万円で信用売りした銘柄が120万円まで上昇して返済買いをした場合は、20万円の損失となります。

4 持っている株式や投資信託を担保にできる

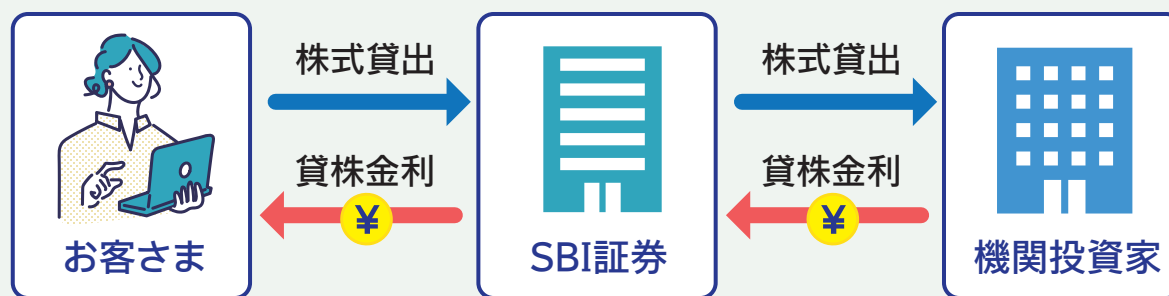
信用取引に必要な「保証金」は現金だけでなく、現物株式や投資信託も担保にすることができます。新規で株式を買付したいけど、所有している株式は手放したくないという方も、株式や投資信託を保有したまま新たな取引ができ、投資機会が広がります。



※現物株式・投資信託の代用掛目が80%の場合

5 担保になっている株式を貸し出せる

担保貸株サービスは、信用取引の担保となっている株式を原則代用掛目80%はそのままに、当社に貸付できるサービスです。担保貸株にお申し込みをいただいた担保(代用有価証券)が貸し出されると、貸し出しされた日数に応じた貸株金利が受け取れます。



※借手となる機関投資家の需要にもとづき、毎営業日に抽選処理を行い、当選した株式に特別金利を適用します。借手の需要がなく落選した場合は、貸株金利は0%となります。なお、需給状況等により当該運用方法を変更する場合があります。

6 リスクを抑えて株主優待をもらえる

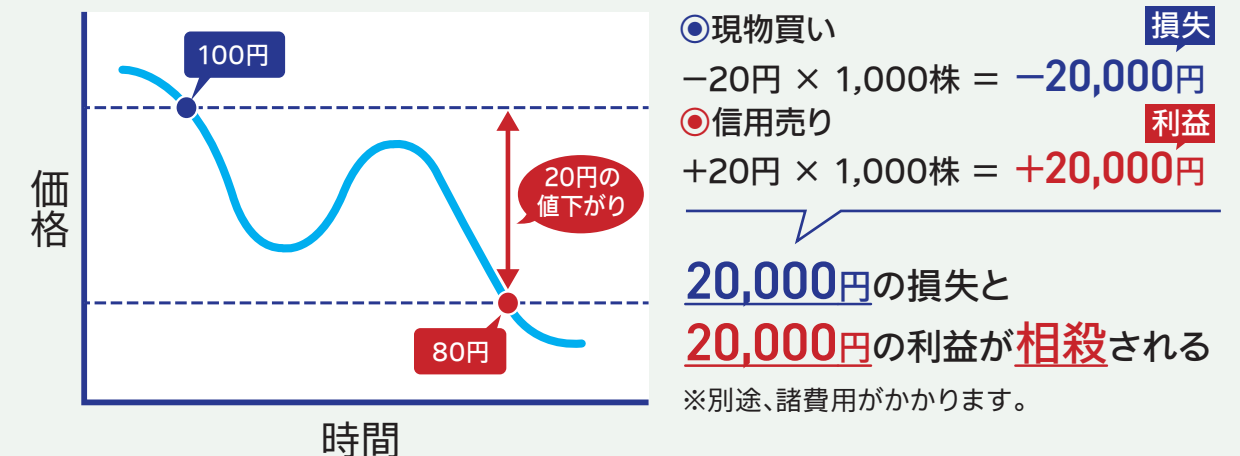
株主優待は、株式投資の魅力の一つです。ただ、株主優待を受け取れても価格下落のリスクは気になります。

そこでオススメの取引は、株価の動きは気にしないでいい「つなぎ売り」です。

現物取引の買い注文と同数の信用売り注文を出すことで、リスクを抑えて株主優待を得ることができます。



売りと買いを同じ数量保有してリスクを抑えるには



株価を気にせず、つなぎ売りで株主優待を獲得するには

株主優待を得るためには、優待の権利を取得できる日(権利付最終日)までにお目当ての株式を買付する必要があります。

買付した株式の株価が下落して損失が出ることを防ぐために、「つなぎ売り」は有効です。権利付最終日より前に現物株式の買い注文と同じ数量を同じタイミングで信用売り注文しておくことで、リスクを抑えて株主優待を得ることができます。

最終的に現物株式と同じ数だけ信用売りをした建玉を「現渡」することで返済をすることができます。SBI証券なら現渡にかかる手数料は無料です。

※NISA制度上、NISA預りで保有している株式は、現渡対象外になります。

つなぎ売り(クロス取引)の詳細、ご注意点のご確認はQRコードよりご参照ください。



chapter 2 目的別に選べる信用取引

信用取引は「一般信用取引」と「制度信用取引」との2つに分けることができます。一般信用取引はSBI証券が選定した銘柄から幅広く選ぶことができます。

一般信用取引では返済期限が「無期限」、つなぎ売りに最適な「短期」、デイトレード向けの「日計り信用」の3種類があります。

制度信用取引は取引所が設定する「選定基準」を満たした銘柄が取引対象となります。売建できる銘柄数が多いなどのメリットがある一方、6ヵ月以内に返済注文を行う必要があります。

それぞれ特徴が異なるので、目的に合わせて選びましょう。

じっくり取引

一般信用取引（無期限）

返済期限がないため、長期保有でじっくり収益を狙いたい方向きです。売建の逆日歩コストもかかりません。



- メリット
- 1 返済期限は無期限
 - 2 売建の逆日歩コストがかからない
 - 3 返済期限を気にせず長期取引可
 - 4 大口優遇プログラムの買方金利が制度信用取引より安い

中期的に利益を狙う

制度信用取引

制度信用取引は取引所が設定する「選定基準」を満たした銘柄が取引対象となります。

- メリット
- 1 売建できる銘柄数が多い

人気の株主優待をリスクを抑えてゲット

一般信用取引（短期）

株主優待を実施している銘柄を揃えています。逆日歩がかからないので、「つなぎ売り」に適しています。

- メリット
- 1 返済期限は15営業日
 - 2 株主優待のためのつなぎ売りに最適
 - 3 売建の逆日歩コストがかからない



デイトレするなら

日計り信用取引

日計り取引とは、1日の間で株の売買をし、翌日にポジションを持ち越さない投資手法です。購入したその日のうちに決済し、損益を確定します。

- メリット
- 1 コストを掛けずに信用取引ができる
 - 2 投資のリスクを限定できる



日計り信用取引には、通常では空売りできない人気銘柄を空売りできる

「HYPER空売り」サービスがあります。

※別途HYPER料が必要です。



「はじめて信用」

取引未経験の方でも申し込み(※1)が可能なサービスです。通常の信用取引同様に、「買い」からお取引すれば、同じ資金で1日に何度も売買を繰り返す「ループ取引」ができたり、株価下落局面では「売り」からお取引を行うことも可能です。「つなぎ売り」を覚えれば、リスクを抑えて株主優待を獲得することができます。



「はじめて信用」		一般的な信用取引
投資経験	株式投資経験が無くても申し込み※1可能	申し込みには株式の投資経験が必要
建玉上限	500万円	お客さまごとに設定
買建／売建	どちらも可能	どちらも可能
レバレッジ	1倍	約3倍 (増し担保銘柄を除く通常銘柄を取引した場合)
ループ取引	可能	可能
チャンネル	WEBサイト／HYPER SBI／HYPER SBI 2／「SBI証券 株」アプリ／スマートフォンサイト／お電話	

※1申込後所定の審査がございます。審査内容については開示できかねますので、ご了承ください。

※「はじめて信用」では、「信用取引区分」で「日計り」を選択してのお取引はできません。

国内株式信用取引の始め方



信用取引口座を開設しよう

信用取引を行うには、信用取引口座の開設が必要になります。

WEBサイト上での手続きだけで「最短翌日」に信用取引口座が開設できます！

たった1日で
口座開設！

SBI証券の
総合口座

信用取引口座

米国株式信用取引口座

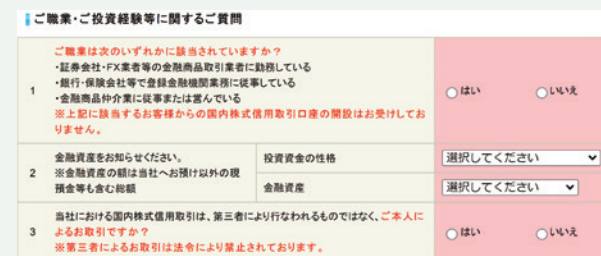
口座開設の流れ

① ログイン後、画面右側の「取引と口座開設」の「信用取引」欄の「開設」をクリックし、「信用取引の専用口座開設はこちら」をクリックします。



口座開設料・口座管理料は無料！※
信用取引の専用口座開設はこちら

② お申込画面にて「投資に関するご質問」への回答と、「取引ルール」を確認します。



③ 規約内容をご確認のうえ、「同意／承諾する」をクリックしてください。

同意／承諾する

④ 当社にて社内審査を行い、審査結果はお客さまの「メッセージボックス」へご連絡します。



STEP 1
口座開設のお申込

STEP 2
審査
※最短翌日

STEP 3
開設完了をお知らせ

インターネット上のお手続きのみで、「最短翌日」に口座開設完了！

銘柄を探す



信用取引できる銘柄を見つけよう

個別銘柄ページ

日清食品ホールディングス (2897)

東証プライム(当社優先市場) PTS PTS株価比較

現在値 12,010 ↓ 前日比 -95 (-0.78%) (23/06/14 13:08)

【無期限買】：一般信用無期限買対象銘柄
【無期限売】：一般信用無期限売対象銘柄
【信用】：制度信用銘柄
【貸借】：制度信用銘柄及び貸借銘柄
【日計り買】：一般信用日計り取引買対象銘柄
【HYPER売】：一般信用日計り取引HYPER空売り対象銘柄
【日計り売】：一般信用日計り取引売対象銘柄
【15日売】：一般信用取引短期売り対象銘柄

株主優待銘柄を探す

株主優待検索

41 銘柄が該当しました。

検索条件
クリア 優待権利確定月 : 5月 | 6月
クリア つなぎ売り : 一般売り

株主優待検索の「検索条件」でつなぎ売りの「一般売り」を選択

銘柄スクリーニングで探す

SBIおすすめスクリーナー Myスクリーナー

高配当銘柄(主力銘柄) 財務健全・安定銘柄(主力銘柄) 高成長銘柄 20万円以下で買える大型銘柄

検索条件 検索結果

基本条件 該当銘柄リスト 該当銘柄詳細分析

市場 東証P (1834) 東証S (1440) 東証G (130) 東証ETF (377) 東証REIT (92) 地方市場 (170) その他 (28) すべて選択する

規模 大型株 (700) 中型株 (400) 小型株 (300)

銘柄名 市場 現在値 数値(%)

1301 相洋 東P 3,660 -5.0 (-0.14%)

1305 iFOTOX(年1回決算型) 東ETF 2,442 +20.5 (+0.85%)

1308 NF TOPIX運動型上場投信 東ETF 2,414 +17.5 (+0.73%)

1308 上場インデックスファンドT 東ETF 2,384

国内株式TOPの「銘柄スクリーニング」をクリックする



注文する

注文を出す(新規注文)

① 個別銘柄ページ

ログイン後、注文したい銘柄ページから「信用買」または「信用売」をクリックします。

ソフトバンクグループ (9984) 日経 225 JPX 400 スマートアラート IR TV ヒートマップ ポートフォリオへ追加 株価 全板

東証プライム(当社優先市場) PTS PTS株価比較 [SOR現信] [単元未満株] [無期限買] [貸借] [貸株] [NISA] 貸株金利 0.1%

株価 ニュース チャート 評価レポート 四季報 業績 適時開示 株主優待 分析

現在値 **6,633**↓ 前日比 +323 (+5.12%) 現物買 現物売 信用買 信用売

② 注文ページ

注文内容を入力、
または選択します



①入力

②選択/入力

③選択

④選択

⑤取引パスワード
入力後、クリック

注文入力(信用新規買) 買付・信用建余力 株価 全板

ソフトバンクグループ (9984) SOR対象銘柄

現在値 **6,641**↑ 前日比 +331 (+5.25%) (23/06/14 13:14) チャート

始値	6,410 (09:00)	高値	6,655 (10:30)	安値	6,345 (09:27)
前日終値	6,310 (23/06/13)	出来高	24,266,400 (13:14)	売買代金	158,155,578 (千円)

通常/逆指値 OCO IFD IFDOCO 種別 数量

通常/逆指値

取引 信用新規買

市場 東証 ☑ SOR指定

株数 株 売買単位: 100

価格 指値 条件なし 円 制限値幅: 5,310 ~ 7,310(23/06/14)

☐ 成行 条件なし

☐ 逆指値

期間 ● 当日中 ☐ 今週中 ☐ 期間指定 23/06/15

預り区分 特定預り

信用取引区分 ● 制度(6ヶ月) ☐ 一般(無期限) ☐ 日計り

取引パスワード: 注文確認画面へ 注文確認画面を省略

売気配株数	気配値	買気配株数
--	成行	--
1,376,500	OVER	
5,000	6,651	
124,800	6,650	
10,100	6,649	
8,100	6,648	
4,700	6,647	
6,600	6,646	
10,900	6,645	
6,300	6,644	
6,900	6,643	
800	6,642	
	6,641	400
	6,640	2,600
	6,639	4,900
	6,638	4,100
	6,637	4,900
	6,636	4,500
	6,635	6,000
	6,634	4,000
	6,633	4,500
	6,632	5,200
	UNDER	1,553,800

③ 最終確認ページ

注文発注前に
必ず確認を!



注文確認(信用新規買) 買付・信用建余力 株価 全板

ソフトバンクグループ (9984) 東証 (当社優先市場) SOR対象銘柄

現在値 **6,573**↑C 前日比 -37 (-0.56%) (23/06/15 11:30) チャート

始値	6,550 (09:00)	高値	6,661 (09:18)	安値	6,512 (10:36)
前日終値	6,610 (23/06/14)	出来高	11,303,500 (11:30)	売買代金	74,457,541 (千円)

更新

ご注文内容		売気配株数	気配値	買気配株数
注文種別	通常注文	--	成行	--
取引	信用新規買(制度信用/6ヶ月)	1,877,400	OVER	
銘柄コード	9984	6,800	6,583	
銘柄	ソフトバンクグループ	4,300	6,582	
市場	SOR	3,800	6,581	
株数	100 株	14,400	6,580	
執行条件	指値	3,700	6,579	
価格	6,610 円	1,500	6,578	
期間	当日注文	8,100	6,577	
預り区分	特定預り	3,400	6,576	
		18,100	6,575	
		7,500	6,574	
			6,571	500
			6,570	700
			6,569	1,600
			6,568	1,600
			6,567	1,700
			6,566	1,800
			6,565	2,300
			6,564	2,400
			6,563	2,000
			6,562	1,800
			UNDER	1,025,800

概算注文見積	
維持率	--
見積価格	6,610 円
概算建代金	661,000 円
区分/概算手数料	スタンダード/286 円
概算消費税	28 円
適用金利	年利 2.80%
注文後の信用建余力	
174,267,258 円	

SOR対象銘柄をご注文の際は、[SOR注文に際してのご注意事項](#)を必ずご確認ください。

※適用金利については、注文時の概算建代金から算出しており、実際の約定金額により適用される金利が決定いたします。

注文入力画面へ戻る 注文発注

注文内容を確認し、
「注文発注」をクリック

ここでもう一度ご注文内容に間違いがないかチェックしましょう。
とくに成行注文はすぐに約定しやすいので、注意が必要です。

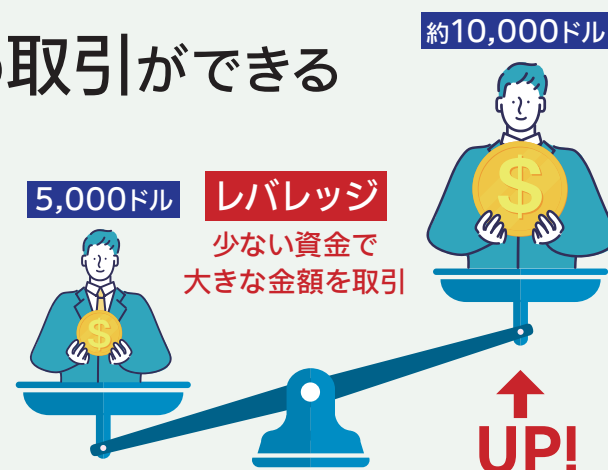


米国株式信用取引のしくみ

1 手元資金の約2倍の取引ができる

信用取引では、手元資金の約2倍の取引ができるため、少ない資金で大きな利益を狙うことができます。

資金が足りずに取引機会を逃すことも防ぐことができます。



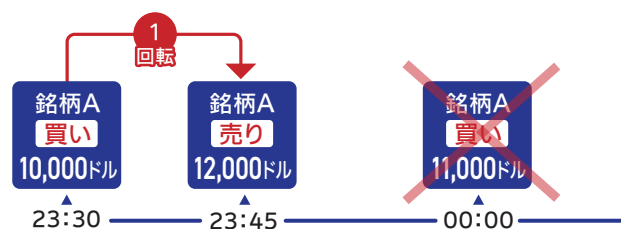
2 1日に何度も取引ができる



現物取引では1日のうちに同一資金で同じ銘柄を何度も買付けることはできません。一方、信用取引では回転売買が認められており、同一資金で同じ銘柄を何度も売買することができます。

相場の動きで、いつでも取引できるので、資金を気にせず、利益を狙うことができます。

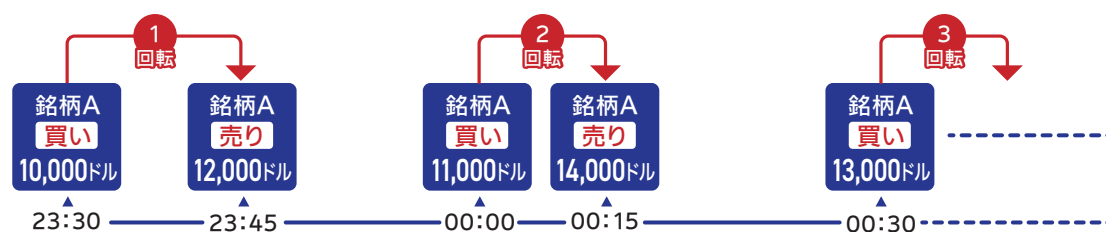
現物取引 1日に同じ銘柄を同じ資金で買うことはできない



同一資金での
売買は
1日1回のみ



信用取引 1日に同じ銘柄を何度でも回転売買できる



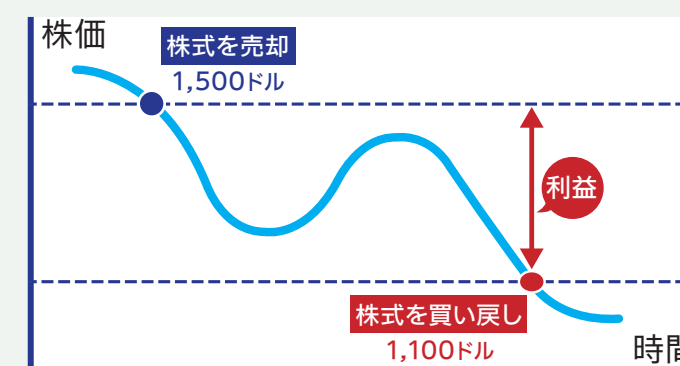
信用取引・現物取引ともに自己資金10,000ドルでデイトレードした場合

3 「売り」から始められる

「相場が上がらず投資チャンスがなかなか来ない」というときも、信用取引なら空売りを活用することで、株価下落時でも利益を得ることができます。例えば、ある銘柄が1,500ドルのときに「売り」で取引し、1,100ドルまで下がったところで返済(買戻し)することで、その差額の400ドルが利益になります。



売り注文ってなに!?



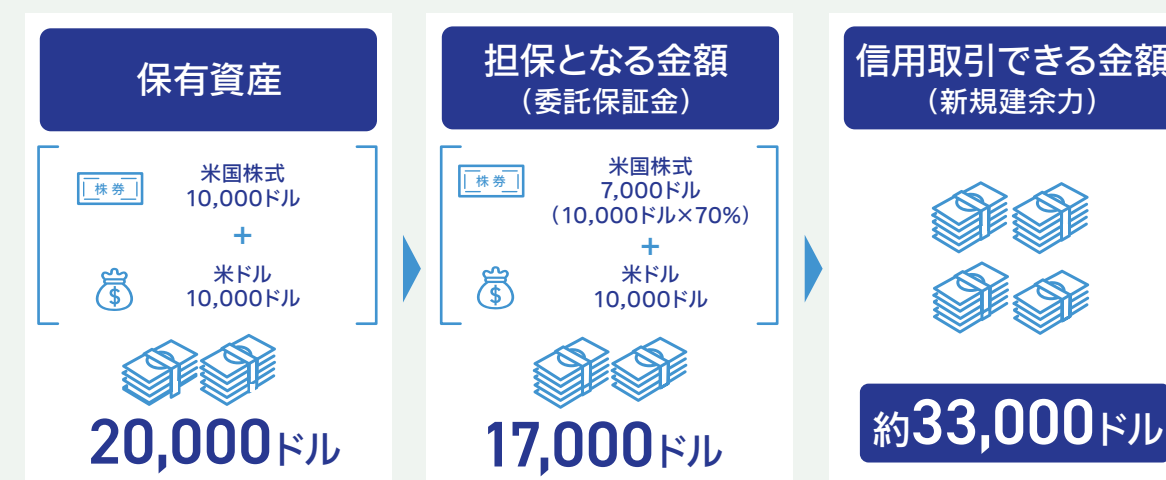
1,500ドル-1,100ドル=400ドル
400ドルが利益として受け取れる

現物取引や信用取引の買い取引では「安く買って高く売る」ことで利益となりますが、信用取引の売り取引では証券会社から株式を借り「高く売って安く買い戻す」ことで利益となります。



4 持っている米国株を担保にできる

信用取引の担保にできるのは米ドルだけではなく、米国株式も担保にすることができます。新規で株式を買付したいけど、所有している株式は手放したくないという方も、米国株を保有したまま新たな取引ができ、投資機会が広がります。



※米国株式の代用掛目が70%の場合

chapter 2

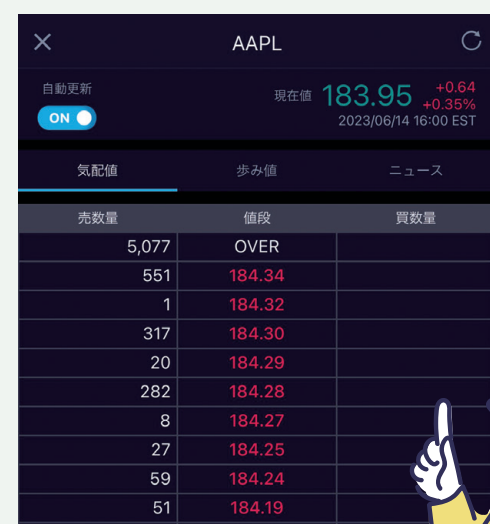
SBI証券で取引する魅力



米国株も板を見ながら取引

リアルタイム株価・板情報

無料でリアルタイムの株価、板情報が見られます。



カンタンなのに本格分析！

米国版「STOCK REPORTS」

米国普通株の「株価モメンタム」や「業績」、「財務」の分析などが見られます。難しい指標も10段階でスコア化しているので、手に入れにくい米国小型株の分析データまで細かくチェックでき、テンバガー銘柄の発掘にもぴったりです。

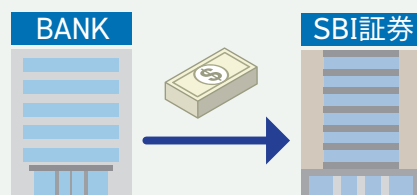


SBI証券ならではの！

銀行連携サービス

住信SBIネット銀行の米ドル円の為替コストは6銭

住信SBIネット銀行で保有する米ドルをSBI証券に入金すると、すぐに米国株式の取引に利用することができます。

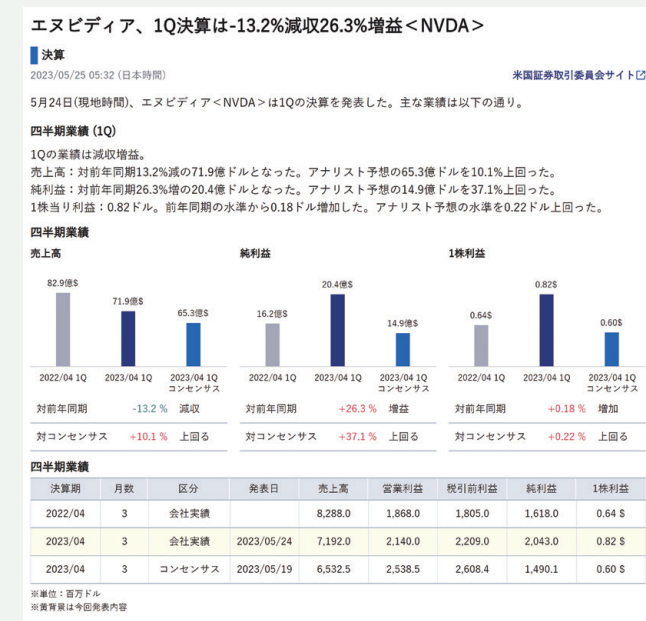


日本語で決算情報がすぐ見られる

米国株式決算速報ニュース

決算発表から数分以内に、売上高、純利益等の決算数値を市場コンセンサス予想との比較も交え、日本語に翻訳し、配信します。

株価が変動しやすい決算期のトレンドを逃さずチェックできます。



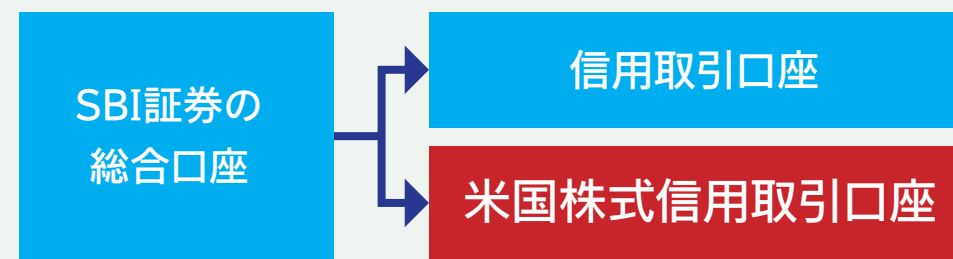
chapter 3

米国株式信用取引の始め方



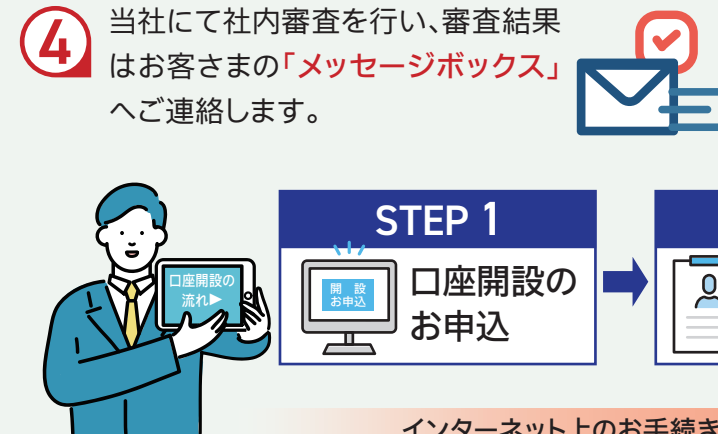
米国株式信用取引口座を開設しよう

米国株式信用取引を行うには、米国株式信用取引口座の開設が必要になります。
WEBサイト上での手続きだけで「最短翌日」に口座開設できます！



口座開設の流れ

- ログイン後、画面右側の「取引と口座開設」内の「信用(米国株式)」欄の「開設」をクリックします。
- お申込画面にて「投資に関するご質問」への回答と、「取引ルール」を確認します。
- 規約内容をご確認のうえ、「同意／承諾する」をクリックしてください。
- 当社にて社内審査を行い、審査結果はお客さまの「メッセージボックス」へご連絡します。



インターネット上のお手続きのみで、「最短翌日」に口座開設完了！

よくある質問

Q 信用取引ならではの費用にはどのようなものがありますか？



建玉の保有期間に応じて金利、貸株料がかかります。その他にも、建玉に対する管理費や権利処理等の手数料がありますので、詳しくはSBI証券WEBサイトでご確認ください。



建玉の保有期間に応じて金利、貸株料がかかります。逆日歩や口座管理、権利処理等の手数料はありません。具体的な金額はSBI証券WEBサイトでご確認ください。

Q 信用取引でも配当金を受け取ることができますか？



権利確定日に買建玉を保有している場合は、配当金相当額(配当落調整金)を受け取ることができます。売建玉を保有していた場合は、配当金相当額をお支払いいただきます。



権利確定日に買建玉を保有している場合は、配当金相当額(配当落調整金)を受け取ることができます。売建玉を保有していた場合は、配当金相当額をお支払いいただきます。

Q 信用取引で買建てた銘柄の株主優待は受け取れますか？



信用取引で保有する銘柄の株主優待は受け取ることはできません。ただし、買建玉を権利付最終営業日の15:30までに現引すると現物株式として保有することになり株主優待を受け取ることができます。また、権利落ちによる値下がりリスクを抑え株主優待や配当金の権利を獲得する「つなぎ売り」という方法もあります。詳しくは5ページをご覧ください。



米国株式には株主優待制度がないため、現物、信用取引にかかわらず株主優待を受け取ることはできません。

Q 追証(おいしょう)とは何ですか？



追証は追加保証金の略称です。信用取引を維持するための担保(委託保証金)が足りなくなっている状況です。国内株式信用取引では、信用取引の担保がどのくらいあるかを表す維持率が20%を割ると追証となります。追証が発生すると、期限内に20%を回復するまで日本円の入金により担保金額を増やすか、保有する建玉を決済して建玉残高を減らすなどの対応をとる必要があります。



追証は追加保証金の略称です。信用取引を維持するための担保(委託保証金)が足りなくなっている状況です。米国株式信用取引では、担保がどのくらいあるかを表す維持率が30%を割ると追証となります。追証が発生すると、期限内に30%を回復するまで米ドルや米国株式を担保に振り替えることで担保金額を増やすか、保有する建玉を決済して減らすなどの対応をとる必要があります。

ご 注 意 事 項

【国内株式信用取引】

株式取引にあたっては、所定の手数料がかかります（手数料はお客さまの取引コース、取引チャネル、取引プランや売買代金等により異なることから記載しておりません）。

[信用取引に関するリスク]

- 信用取引は、株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引にあたっては、売買代金の31%以上で、かつ30万円以上の保証金を差し入れていただく必要があります（取引保証金の額の約3.3倍の取引が可能です）。そのため、現物取引と比べて大きなリターンが期待できる反面、時として多額の損失が発生する可能性も含んでいます。また、信用取引の対象となっている株価の変動等により、その損失の額が、差し入れた委託保証金額を上回るおそれがあります。この場合は「追加保証金」を差し入れる必要があります状況が好転するか、あるいは建玉を決済しない限り損失が更に膨らむリスクを内包しています。
- 追加保証金等自動振替サービスは追加保証金が発生した際に便利なサービスです。

[信用取引の「二階建て」に関するご注意]

委託保証金として差し入れられている代用有価証券と同一銘柄の信用買建を行うことを「二階建て」と呼びます。当該銘柄の株価が下落しますと信用建玉の評価損と代用有価証券の評価額の減少が同時に発生し、急激に委託保証金率が低下します。また、このような状況下でお客さま自らの担保処分による売却や、場合によっては「追加保証金」の未入金によって強制決済による売却が行われるような事態になりますと、当該株式の価格下落に拍車をかけ、思わぬ損失を被ることも考えられます。よって、二階建てのお取引については、十分ご注意ください。

詳しくは、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法等に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。

【米国株式信用取引】

- 米国株式信用取引にあたっては、所定の手数料がかかります（手数料はお客さまの取引コース、取引チャネル、取引プランや売買代金等により異なることから記載しておりません）。
- お取引に伴う為替取引には、当社為替スプレッドがかかります。当社為替スプレッドについては下記をご確認ください。
https://search.sbisec.co.jp/v2/popwin/attention/trading/stock_exchange_01.html

[米国株式信用取引に関するリスク]

- 米国株式信用取引は、株価や為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。米国株式信用取引は、多額の利益が得られることもある反面、多額の損失が発生する可能性をも合わせもつ取引です。特に、米国市場には値幅制限（ストップ高・ストップ安）がないため、株価の極端な急騰や急落が発生する可能性があります。
- 米国株式信用取引にあたっては、売買代金の51%以上で、かつ30万円相当以上の額として当社が定める米ドル額の保証金（有価証券により代用することが可能です）を差し入れていただく必要があります（取引保証金の額の約2倍の取引が可能です）。
- 米国株式信用取引では株価の変動等により差し入れた保証金（元本）を上回る損失が生じるおそれがあります。

[米国株式信用取引の「二階建て」に関するご注意]

委託保証金として差し入れられている代用有価証券と同一銘柄の信用買建を行うことを「二階建て」と呼びます。当該銘柄の株価が下落しますと信用建玉の評価損と代用有価証券の評価額の減少が同時に発生し、急激に委託保証金率が低下します。また、このような状況下でお客さま自らの担保処分による売却や、場合によっては「追加保証金」の未入金によって強制決済による売却が行われるような事態になりますと、当該株式の価格下落に拍車をかけ、思わぬ損失を被ることも考えられますので、二階建てのお取引については十分ご注意ください。

詳しくは、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法等に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。